

文部科学省「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」事業採択

シンクタンク未来教育ビジョンは、新しい授業の在り方や指導方法への発想・手法に関する提案により文部科学省平成22年度の公募「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」事業に採択されました。

文部科学省HPより抜粋

【事業名】 文部科学省「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」事業
「民間やNPO等の発想・手法を活用して、新しい授業の在り方や指導方法を構築するための調査研究」
【事業趣旨】 本事業は、子どもたちの学力向上のための諸課題についてメニューを設定し、民間団体等がその専門的な知見やネットワークを活用して学校や教育委員会等と連携しつつ先導的な取組を行うことを支援し、その取組を収集・普及することで確かな学力の育成を図るものである。

提案テーマ

各教科等における言語活動を重視した課題解決能力の獲得を可能とする
プロジェクト学習とポートフォリオによる授業の実践事例の調査研究及び
教員研修プログラムの開発

--- コーチング指導による「コンピテンシー育成」を目指して ---



概要

プロジェクト学習やポートフォリオの活用はコンピテンシー育成や自尊感情、自己有能感の高まりに有効であり教育界や医療界で導入が広がっている。その実践事例を収集するとともに、意志ある学びを大切にす
る考え方とその具体的な手法が身につく試行的教員研修を行う。

新学習指導要領に準拠した各教科等に盛り込まれたプロジェクト学習の要素「目標を立てる、達成するために根拠ある情報を獲得する、他者の考えと自分の考えを照らし合わせ話し合いながら新しい知を創造、課題解決していく」などの言語活動を促すコーチングカードなどを作成する。知識創造の時代に求められる、生きる力、確かな学力の育成のための支援を学校や教育委員会と連携し実施する。

実践と成果

- ◆ プロジェクト学習・ポートフォリオ評価の支援と「実践事例の一元化」
- ◆ 各教科等における言語活動を重視した「コーチング開発」
- ◆ 新しい学力/コンピテンシー育成力が身につく「教員研修」と「教員研修プログラム」

教員研修・人材育成

- ☆ 思考の可視化
- ☆ 知を共有・知識創造

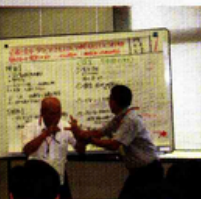
感性が刺激される
楽しい研修で湧く
アイデア・ヒラメキ



- ☆ 課題解決力を高めるコーチング
- ☆ ロジカル思考を促すコーチング
- ☆ 個人の資質が活きるチームワーク



コンピテンシー修得



シンクタンク未来教育ビジョンとは

「意志ある学び」を理念に、新しい時代の新しい教育の創造と実践活動を全国で展開する、鈴木敏恵(千葉大学教育学部特命教授)を代表とする各地の現場の教師や専門家からなる任意団体。意志ある学びの大切さとともに、その実現手法、プロジェクト学習、ポートフォリオ評価、コーチングなどを教育界・医療界・行政機関へ提唱・普及活動を行う。課題解決力・コンピテンシー育成の設計、構想および実践による教員研修、大学等のFD(Faculty Development)、医療機関や自治体等公的機関の新人育成やミドルキャリアたちの指導者研修など幅広い人材育成を展開する。